

第567回 理事会議事録

日 時 令和6年9月20日（金）

12:55～14:05

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第567回 理事会議事録

日時 令和6年9月20日（金） 12:55～14:05

場所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）服部剛明、牧田敏明、亀谷寧一、竹内豊和

勝間田賢一、荒山 晃、豊田哲也、二村繁靖、望月良明

（監事）宮島直久

理事9名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、服部剛明が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題

議題1 協会のキャッシュカードの導入について

望月事務局長から、事務の効率化を図るために導入したい説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題2 事務局のデータ保存を目的とするクラウドの利用について

望月事務局長から、大規模災害から事務局のデータを守るために、安価なマイクロソフト社のクラウド契約の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題3 11月13日開催の「新技術交流イベント in Shizuoka 2024」後援名義の使用について

望月事務局長から、県建設技術監理センター所長より依頼があり使用を認めた報告があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題4 令和6年度社長研修会について（10月10・11日）

望月事務局長から、9月20日現在の参加者人数等の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。なお、牧田副会長の欠席により閉会挨拶は他の副会長に変更した。

議題5 熊本・鹿児島・静岡県測協による災害時応援協定に係る意見交換会について（10月24・25日）

望月事務局長から、意見交換会の参加者の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。なお、二村理事から出席名簿の内容修正があり、これを変更した。

議題6 中部地区県測協の応援協力に関する協定による連絡協議会の開催について（10月17日WEB）

望月事務局長から、二村理事と望月事務局長の出席と協定書の応援の流れの煩雑さの指摘について説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。望月事務局長が当日意見を述べることとした。

議題7 全測連全国会長会議について（10月30日）

望月事務局長から、開催案内と服部会長の出席が説明され、理事会は、審議した結果、これを承認した。

議題8 第3回技術講習会の開催について

望月事務局長から、県建設技術監理センターの平井技監等との経過及び講演の開催の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。なお、詳細については県と県建設コンサルタンツ協会との取り決めに従うこととした。

議題9 愛測協創立50周年記念式典等の出席について（11月8日）

望月事務局長から、招待状の説明があり、理事会は、審議した結果、服部会長が出席することを承認した。

報 告

1 静測協 団体概要調書の変更（最新版に 職員数・資格者数・土木積算SE）

望月事務局長から、会員職員数、資格者数等を今年度の数値に変更したことが報告された。

2 機関誌「静測協 2025 新年号」進捗状況について

望月事務局長から、進捗状況が報告された。

3 創立 50 周年記念誌の進捗状況について

望月事務局長から、進捗状況と 11 月の記念誌部会開催と 12 月発刊の予定が報告された。

4 穴水町 吉村町長との面談と支援の記録について (8 月 26 日)

望月事務局長から、面談の様子、測量と設計の協力者 11 社の災害箇所リスト及び支援隊の記録のフォーマットが報告された。

5 静岡県優良工事・優良業務委託表彰式・技術講習会について (9 月 3 日)

望月事務局長から、服部会長の来賓挨拶と今年度から創設された知事表彰に株式会社東日が受賞したことが報告された。

6 建設産業構造改善推進のつどいの開催について (9 月 5 日)

望月事務局長から、本人が出席したことが報告された。

7 県交通基盤部関係者との意見交換会について (9 月 6 日午前)

望月事務局長から、議事録案が報告された。

8 令和 4 年の水害被害額 (確定値) の公表について

望月事務局長から、静岡県が過去最大の被害額と報告された。

9 富士宮市災害時応援協定・ライフライン防災連絡会の開催について (9 月 17 日)

望月事務局長から、上杉災害対策委員が出席したことと今後行われる情報伝達訓練に参加してくれることが報告された。

10 土木積算初級 (前期) 講習会の延期について (9 月 18 日)

望月事務局長から、台風 10 号の影響により 18 日に延期し 2 名減の 58 名の参加で開催したことが報告された。

11 第 5 回みらいの県土研究会の開催について (9 月 24 日) について

望月事務局長から、服部会長が出席する報告がなされた。

- 12 ふじのくに i-Construction 推進支援協議会について (9月25日)
望月事務局長から、荒山技術委員長はじめ4名のメンバーの参加が報告された。
- 13 中部地方整備局との災害対応に関する協定書に基づく連絡体制の確保について
望月事務局長から、南海トラフ地震臨時情報の国と県の対応の報告がなされた。
- 14 用地測量研修の講師派遣について (中整から中部地区協への要請)
望月事務局長から、例年全測連中部地区協議会が対応している職員派遣の報告がなされた。
- 15 静測協ボランティア活動「中田島砂丘除草作業」について (10月2日)
望月事務局長から、16社24名の参加申し込みが報告された。
- 16 令和6年度静岡県交通基盤部技術発表会の開催について
望月事務局長から、開催と参加者を取りまとめていることが報告された。
- 17 国土交通省静岡県内7事務所と建設関連業3団体の意見交換会について
望月事務局長から、参加者と費用分担金の支払いが報告された。
- 18 地理空間情報産学官中部地区連携協議会の開催について(令和7年1月20日)
望月事務局長から、開催事前案内が報告された。
- 19 静岡県交通基盤部と県建産連との意見交換会について (10月30日)
望月事務局長から、開催事前案内が報告された。

令和6年度行事予定

行事予定表に基づき、主なものが報告された。

20 その他

- ・法務省「登記所備え付け地図」の10年計画の本格整備について
- ・建通新聞の記事「DXが地域建設業の未来を拓く」について
- ・橋梁修繕の「予防保全」移行に20年の記事について

- ・ 国土地理院の概算要求について
- ・ 建通新聞の「県交通基盤部との意見交換会」の掲載について
- ・ 「足立としゆき 夢だより」について
- ・ 国の強靱化中期計画の検討開始について
- ・ ふじのくに木使い建築施設表彰式・県産材利用セミナーの案内について

以上の8件について、事務局長から報告された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長と監事が記名押印する。

令和6年9月20日

会 長
代表理事 服 部 剛 明 ㊟

監 事 宮 島 直 久 ㊟